

## 第41回矢部地区青少年の主張大会で発表しました！

8月30日(月)に第41回矢部地区青少年の主張大会が矢部清流学園の木龍で開催されました。今回は、コロナウイルス感染防止のため、保護者や地域の方々の参加をご遠慮いただき、矢部清流学園の子どもと教師のみの参加となりました。

主催されている矢部地区青少年育成会からは、会長のH・Yさんと常任理事のE・Sさんに代表として参加していただき、K・TさんとY・Kさんの司会で行われました。代表発表者名と演題は、以下の通りです。

5年生：Y・Rさん「森林を大切にしよう」

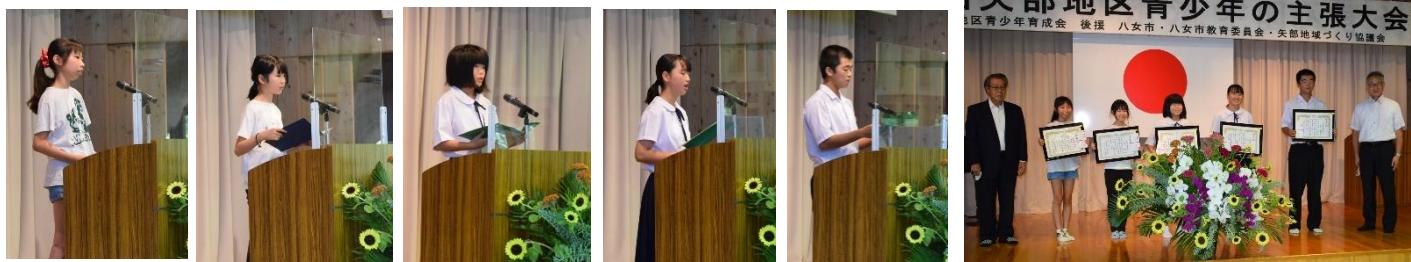
6年生：N・Mさん「前期課程最上級生として」

7年生：U・Kさん「陸上大会に向けての練習で学んだこと」

8年生：T・Sさん「大切な人から学んだこと」

9年生：I・Tさん「矢部村へ」

どの発表者も堂々と自分の思いを語り、1年生から9年生までの子ども達も素晴らしい態度で、真剣に聴くことができていました。



今回の青少年の主張の発表内容は、9月中に矢部公民館から印刷されて各家庭に配付していただけるそうです。ぜひ、子ども達の思いのこもった発表文をお読みください。

## おいしいブドウをたくさんいただきました！

矢部でブドウを栽培しておられるK・Aさん、K・Kさん、T・Hさんの3名の方々から取れたてのおいしいブドウをいただきました。

たくさんいただいたので、8月27日(金)と30日(月)の2回に分けて給食で提供しました。子ども達は、冷たくて甘くおいしいブドウに大喜びで、ニコニコ笑顔でペロリと食べてしまいました。

地域の皆様が愛情込めて育てられたおいしい作物を給食で食べられる矢部の子ども達は、とっても幸せだと実感しています。ありがとうございました。



# 教育実習においでいただいた先生を紹介します！

本校の前身である矢部小・矢部中を卒業され、現在大学3年生として教師になるための勉強を頑張っておられるY・M先生が9月2日(木)から29日(水)までの4週間、教育実習にお見えになっています。実習は、1年生の教室を中心に行われますが、他の学年の授業にも参加して、幅広い経験を積んでいただきたいと思います。

Y・M先生からの自己紹介文を掲載します。よろしくお願いします。

筑紫女学園大学から来ましたY・Mです。

私もこの矢部村で育ってきました。

小学校の先生になるための勉強をするために矢部清流学園に  
来ました。

体を動かすことが好きなので、みなさんと一緒に楽しく活動  
していきたいです。

笑顔で元気に頑張っていきたいです。

短い間ですが、よろしくお願いします。



## 原木しいたけのほだ木組みを行いました！

8月27日(金)に5・6年生の児童が、N・Mさんのご指導により、原木しいたけのほだ木組みを行いました。

5月17日(月)に植菌と本伏せの作業を行いました。次の段階の作業として、合掌型にほだ木を組みます。そのための支柱を打ち付けたり、柱を釘で打ち付けて渡したりする作業を苦勞しながらも交代で経験しました。

その後、ほだ木を根元が下になるように交互に合掌型に設置し、最後にほだ木のまわりになめくじなどの害虫除けのための石を並べました。

この作業をしたことで、秋頃には矢部清流学園の校内で育った原木しいたけを子ども達が収穫する予定です。本来ならば、矢部まつりで収穫した原木しいたけを子ども達が販売し、その収益で来年度分の準備資金にする生産サイクルをめざしていましたが、今年度の矢部まつりはありませんので、収穫後の活動については、これから検討します。矢部清流学園産の原木しいたけに期待してください。

